

航空自衛隊美保基地仕様書			
仕様書の 種 類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品 名 又は 件 名	部外委託教育 (大型自動車免許)	美基 L P S - X 0 0 1 1 5	
		承認年月日	令和 8 年 7 月 7 日
		作成年月日	令和 8 年 6 月 3 0 日
		改正年月日	令和 年 月 日
			令和 年 月 日
		作成部隊名	第 3 輸送航空隊司令部基地援護室

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊美保基地（以下，“美保基地”という。）で実施する“部外委託教育（大型自動車免許）”に適用する。

1.2 用語及び定義

この仕様書でいう部外委託教育(大型自動車免許)とは、道路交通法（昭和35年法律第105号）に基づく免許取得の講習受講である。

1.3 引用文書等

この仕様書において引用する次の法令等は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、特に指定するものの他、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

- a) 道路交通法（昭和35年法律第105号）
- b) 道路交通法施行令（昭和35年政令第270号）
- c) 道路交通法施行規則（昭和35年総理府令第60号）

2 役務に関する要求

2.1 役務の内容

この契約は、被訓練者に対し、**道路交通法**、**道路交通法施行令**及び**道路交通法施行規則**（以下，“**道路交通法令**”という。）に則り、車両操縦に必要な知識及び技能を付与することを基準とする。

2.2 既保有免許

被訓練者は、次に示すいずれかの免許保有者とし、**調達要領指定書**をもって示す。

- a) 普通自動車
- b) 準中型自動車（5 t 限定を含む。）
- c) 中型自動車（8 t 限定を含む。）

2.3 契約の相手方の要件

- a) 道路交通法令に定める指定された自動車教習所とする。
- b) 被訓練者が入校前手続きにおける視力検査等の結果により入校不可の場合は官側と協議し、新たな訓練者を受け入れるものとする。

品名又は件名	部外委託教育（大型自動車免許）
--------	-----------------

2.4 訓練時間

契約の相手方の計画を基準とする。

2.5 履行期限

履行期限は、調達要領指定書に示す。

2.6 訓練形式

通学方式とし、合宿を伴わないものとする。

2.7 訓練場所

美保基地から自動車又は公共交通機関を利用して30分以内で到着できる場所を基準とし、契約の相手方が指定する場所とする。

2.8 送迎

契約相手方は、美保基地正門から契約の相手方が指定する場所までの間の往復について、被訓練者を送迎するものとする。（巡回送迎を含む。）

2.9 訓練施設、教材、教官等

この契約に使用する訓練施設、教材、教官等については、契約の相手方が準備するものとする。

2.10 経費

- a) 道路交通法令に定める技能検定のうち、卒業検定1回及び修了検定1回にかかる経費（検定及び申請料金等を含む。）を含むものとする。
- b) 運転免許の併記費用は含まないものとする。

2.11 不測事態

契約の相手方は、被訓練者に不測の事態が生じ、訓練の継続ができなくなった場合は、官側と協議し、その都度調整するものとする。

3 検査

契約担当官等の定める検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 提出書類

- a) 契約の相手方は、被訓練者に対し、道路交通法令に基づく卒業証明書を発行するものとする。
- b) 契約の相手方は、訓練が終了した際、訓練終了の証明として、速やかに訓練終了届（別紙様式）を作成し、官側へ提出するものとする。

4.2 秘密保全

契約の相手方は、被訓練者の個人情報等を部外委託教育の実施に係る目的以外に使用しないものとする。

4.3 疑義

契約の相手方は、この契約の履行にあたり、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合、官側と協議するものとする。

訓 練 終 了 届

住 所 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇〇〇

氏 名 〇〇 〇〇

生年月日 元号〇〇年〇〇月〇〇日

あなたは、令和〇〇年〇〇月〇〇日 本校 〇〇自動車科に入学し、
令和〇〇年〇〇月〇〇日に卒業したことを証明します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇
〇〇県公安委員会指定
学校法人 〇〇自動車学校
理事長 〇〇 〇〇

公
印

調達要領指定書	発 簡 番 号	
	調 達 要 求 番 号	援護室－1
	調 達 要 求 年 月 日	令和8年7月2日
	作 成 部 課	第3輸送航空隊司令部基地援護室
	作 成 年 月 日	令和8年6月30日
品 名	部外委託教育（大型自動車免許）	
仕 様 書 番 号	美基LPS－X00115	
指定事項： 2.2 既保有免許 普通自動車×3名 2.5 履行期限 令和9年3月12日とする。		

航空自衛隊美保基地仕様書			
仕様書の 種 類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品 名 又は 件 名	部外委託教育 (大型自動車免許)	美基 L P S - X 0 0 1 1 5	
		承認年月日	令和 8 年 7 月 7 日
		作成年月日	令和 8 年 6 月 3 0 日
		改正年月日	令和 年 月 日
			令和 年 月 日
		作成部隊名	第 3 輸送航空隊司令部基地援護室

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊美保基地（以下，“美保基地”という。）で実施する“部外委託教育（大型自動車免許）”に適用する。

1.2 用語及び定義

この仕様書でいう部外委託教育(大型自動車免許)とは、道路交通法（昭和 3 5 年法律第 1 0 5 号)に基づく免許取得の講習受講である。

1.3 引用文書等

この仕様書において引用する次の法令等は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、特に指定するものの他、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

- 道路交通法（昭和 3 5 年法律第 1 0 5 号）
- 道路交通法施行令（昭和 3 5 年政令第 2 7 0 号）
- 道路交通法施行規則（昭和 3 5 年総理府令第 6 0 号）

2 役務に関する要求

2.1 役務の内容

この契約は、被訓練者に対し、**道路交通法**、**道路交通法施行令**及び**道路交通法施行規則**（以下，“**道路交通法令**”という。）に則り、車両操縦に必要な知識及び技能を付与することを基準とする。

2.2 既保有免許

被訓練者は、次に示すいずれかの免許保有者とし、**調達要領指定書**をもって示す。

- 普通自動車
- 準中型自動車（5 t 限定を含む。）
- 中型自動車（8 t 限定を含む。）

2.3 契約の相手方の要件

- 道路交通法令に定める指定された自動車教習所とする。
- 被訓練者が入校前手続きにおける視力検査等の結果により入校不可の場合は官側と協議し、新たな訓練者を受け入れるものとする。

品名又は件名	部外委託教育（大型自動車免許）
--------	-----------------

2.4 訓練時間

契約の相手方の計画を基準とする。

2.5 履行期限

履行期限は、調達要領指定書に示す。

2.6 訓練形式

通学方式とし、合宿を伴わないものとする。

2.7 訓練場所

美保基地から自動車又は公共交通機関を利用して30分以内で到着できる場所を基準とし、契約の相手方が指定する場所とする。

2.8 送迎

契約相手方は、美保基地正門から契約の相手方が指定する場所までの間の往復について、被訓練者を送迎するものとする。（巡回送迎を含む。）

2.9 訓練施設、教材、教官等

この契約に使用する訓練施設、教材、教官等については、契約の相手方が準備するものとする。

2.10 経費

- a) 道路交通法令に定める技能検定のうち、卒業検定1回及び修了検定1回にかかる経費（検定及び申請料金等を含む。）を含むものとする。
- b) 運転免許の併記費用は含まないものとする。

2.11 不測事態

契約の相手方は、被訓練者に不測の事態が生じ、訓練の継続ができなくなった場合は、官側と協議し、その都度調整するものとする。

3 検査

契約担当官等の定める検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 提出書類

- a) 契約の相手方は、被訓練者に対し、道路交通法令に基づく卒業証明書を発行するものとする。
- b) 契約の相手方は、訓練が終了した際、訓練終了の証明として、速やかに訓練終了届（別紙様式）を作成し、官側へ提出するものとする。

4.2 秘密保全

契約の相手方は、被訓練者の個人情報等を部外委託教育の実施に係る目的以外に使用しないものとする。

4.3 疑義

契約の相手方は、この契約の履行にあたり、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合、官側と協議するものとする。

訓 練 終 了 届

住 所 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇〇〇

氏 名 〇〇 〇〇

生年月日 元号〇〇年〇〇月〇〇日

あなたは、令和〇〇年〇〇月〇〇日 本校 〇〇自動車科に入学し、
令和〇〇年〇〇月〇〇日に卒業したことを証明します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇

〇〇県公安委員会指定

学校法人 〇〇自動車学校

理事長 〇〇 〇〇

公
印

	調 達 要 求 番 号	援護室－1
	調 達 要 求 年 月 日	令和8年7月2日
	作 成 部 課	第3輸送航空隊司令部基地援護室
	作 成 年 月 日	令和8年6月30日
品 名	部外委託教育（大型自動車免許）	
仕 様 書 番 号	美基LPS－X00115	
指定事項： 2.2 既保有免許 中型自動車（8 t 限定を含む。）×3名 2.5 履行期限 令和9年3月12日とする。		

航空自衛隊美保基地仕様書			
仕様書の 種 類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品 名 又は 件 名	部外委託教育 (大型自動車第二種免許)	美基LPS-X00116	
		承認年月日	令和 8 年 7 月 7 日
		作成年月日	令和 8 年 6 月 3 0 日
		改正年月日	令和 年 月 日
			令和 年 月 日
		作成部隊名	第3輸送航空隊司令部基地援護室

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊美保基地（以下，“**美保基地**”という。）で実施する“**部外委託教育（大型自動車第二種免許）**”に適用する。

1.2 用語及び定義

この仕様書でいう部外委託教育(大型自動車第二種免許)とは、道路交通法（昭和35年法律第105号）に基づく免許取得の講習受講である。

1.3 引用文書等

この仕様書において引用する次の法令等は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、特に指定するものの他、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

- 道路交通法（昭和35年法律第105号）
- 道路交通法施行令（昭和35年政令第270号）
- 道路交通法施行規則（昭和35年総理府令第60号）

2 役務に関する要求

2.1 役務の内容

この契約は、被訓練者に対し、**道路交通法**、**道路交通法施行令**及び**道路交通法施行規則**（以下，“**道路交通法令**”という。）に則り、車両操縦に必要な知識及び技能を付与することを基準とする。

2.2 既保有免許

被訓練者は、次に示す免許保有者とし、**調達要領指定書**をもって示す。

- 大型自動車第一種免許

2.3 契約の相手方の要件

- 道路交通法令に定める指定された自動車教習所とする。
- 被訓練者が入校前手続きにおける視力検査等の結果により入校不可の場合は官側と協議し、新たな訓練者を受け入れるものとする。

2.4 訓練時間

契約の相手方の計画を基準とする。

品名又は件名	部外委託教育（大型自動車第二種免許）
--------	--------------------

2.5 履行期限

履行期限は、調達要領指定書に示す。

2.6 訓練形式

通学方式とし、合宿を伴わないものとする。

2.7 訓練場所

美保基地から自動車又は公共交通機関を利用して30分以内で到着できる場所を基準とし、契約の相手方が指定する場所とする。

2.8 送迎

契約相手方は、美保基地正門から契約の相手方が指定する場所までの間の往復について、被訓練者を送迎するものとする。（巡回送迎を含む。）

2.9 訓練施設、教材、教官等

この契約に使用する訓練施設、教材、教官等については、契約の相手方が準備するものとする。

2.10 経費

- a) 道路交通法令に定める技能検定のうち、卒業検定1回及び修了検定1回にかかる経費（検定及び申請料金等を含む。）を含むものとする。
- b) 運転免許の併記費用は含まないものとする。

2.11 不測事態

契約の相手方は、被訓練者に不測の事態が生じ、訓練の継続ができなくなった場合は、官側と協議し、その都度調整するものとする。

3 検査

契約担当官等の定める検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 提出書類

- a) 契約の相手方は、被訓練者に対し、道路交通法令に基づく卒業証明書を発行するものとする。
- b) 契約の相手方は、訓練が終了した際、訓練終了の証明として、速やかに訓練終了届（別紙様式）を作成し、官側へ提出するものとする。

4.2 秘密保全

契約の相手方は、被訓練者の個人情報等を部外委託教育の実施に係る目的以外に使用しないものとする。

4.3 疑義

契約の相手方は、この契約の履行にあたり、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合、官側と協議するものとする。

訓 練 終 了 届

住 所 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇〇〇

氏 名 〇〇 〇〇

生年月日 元号〇〇年〇〇月〇〇日

あなたは、令和〇〇年〇〇月〇〇日 本校 〇〇自動車科に入学し、
令和〇〇年〇〇月〇〇日に卒業したことを証明します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇
〇〇県公安委員会指定
学校法人 〇〇自動車学校
理事長 〇〇 〇〇

公
印

調達要領指定書	発 簡 番 号	
	調 達 要 求 番 号	援護室－1
	調 達 要 求 年 月 日	令和8年7月2日
	作 成 部 課	第3輸送航空隊司令部基地援護室
	作 成 年 月 日	令和8年6月30日
品 名	部外委託教育（大型自動車第二種免許）	
仕 様 書 番 号	美基LPS－X00116	
指定事項： 2.2 既保有免許 大型自動車第一種免許×1名 2.5 履行期限 令和9年3月12日とする。		

航空自衛隊美保基地仕様書			
仕様書の 種 類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品 名 又は 件 名	部外委託教育 (中型自動車免許)	美基LPS-X00117	
		承認年月日	令和 8 年 7 月 7 日
		作成年月日	令和 8 年 6 月 3 0 日
		改正年月日	令和 年 月 日
			令和 年 月 日
		作成部隊名	第3輸送航空隊司令部基地援護室

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊美保基地（以下，“**美保基地**”という。）で実施する“**部外委託教育（中型自動車免許）**”に適用する。

1.2 用語及び定義

この仕様書でいう部外委託教育(**中型自動車免許**)とは、道路交通法（昭和35年法律第105号）に基づく免許取得の講習受講である。

1.3 引用文書等

この仕様書において引用する次の法令等は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、特に指定するものの他、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

- a) **道路交通法**（昭和35年法律第105号）
- b) **道路交通法施行令**（昭和35年政令第270号）
- c) **道路交通法施行規則**（昭和35年総理府令第60号）

2 役務に関する要求

2.1 役務の内容

この契約は、被訓練者に対し、**道路交通法**、**道路交通法施行令**及び**道路交通法施行規則**（以下，“**道路交通法令**”という。）に則り、車両操縦に必要な知識及び技能を付与することを基準とする。

2.2 既保有免許

被訓練者は、次に示す免許保有者とし、**調達要領指定書**をもって示す。

- a) 普通自動車免許

2.3 契約の相手方の要件

- a) 道路交通法令に定める指定された自動車教習所とする。
- b) 被訓練者が入校前手続きにおける視力検査等の結果により入校不可の場合は官側と協議し、新たな訓練者を受け入れるものとする。

2.4 訓練時間

契約の相手方の計画を基準とする。

品名又は件名	部外委託教育（中型自動車免許）
--------	-----------------

2.5 履行期限

履行期限は、調達要領指定書に示す。

2.6 訓練形式

通学方式とし、合宿を伴わないものとする。

2.7 訓練場所

美保基地から自動車又は公共交通機関を利用して30分以内で到着できる場所を基準とし、契約の相手方が指定する場所とする。

2.8 送迎

契約相手方は、美保基地正門から契約の相手方が指定する場所までの間の往復について、被訓練者を送迎するものとする。（巡回送迎を含む。）

2.9 訓練施設、教材、教官等

この契約に使用する訓練施設、教材、教官等については、契約の相手方が準備するものとする。

2.10 経費

- a) 道路交通法令に定める技能検定のうち、卒業検定1回及び修了検定1回にかかる経費（検定及び申請料金等を含む。）を含むものとする。
- b) 運転免許の併記費用は含まないものとする。

2.11 不測事態

契約の相手方は、被訓練者に不測の事態が生じ、訓練の継続ができなくなった場合は、官側と協議し、その都度調整するものとする。

3 検査

契約担当官等の定める検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 提出書類

- a) 契約の相手方は、被訓練者に対し、道路交通法令に基づく卒業証明書を発行するものとする。
- b) 契約の相手方は、訓練が終了した際、訓練終了の証明として、速やかに訓練終了届（別紙様式）を作成し、官側へ提出するものとする。

4.2 秘密保全

契約の相手方は、被訓練者の個人情報等を部外委託教育の実に係る目的以外に使用しないものとする。

4.3 疑義

契約の相手方は、この契約の履行にあたり、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合、官側と協議するものとする。

訓 練 終 了 届

住 所 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇〇〇

氏 名 〇〇 〇〇

生年月日 元号〇〇年〇〇月〇〇日

あなたは、令和〇〇年〇〇月〇〇日 本校 〇〇自動車科に入学し、
令和〇〇年〇〇月〇〇日に卒業したことを証明します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇－〇〇
〇〇県公安委員会指定
学校法人 〇〇自動車学校
理事長 〇〇 〇〇

公
印

調達要領指定書	発 簡 番 号	
	調 達 要 求 番 号	援護室－1
	調 達 要 求 年 月 日	令和8年7月2日
	作 成 部 課	第3輸送航空隊司令部基地援護室
	作 成 年 月 日	令和8年6月30日
品 名	部外委託教育（中型自動車免許）	
仕 様 書 番 号	美基LPS－X00117	
指定事項： 2.2 既保有免許 普通自動車免許×1名 2.5 履行期限 令和9年3月12日とする。		

航空自衛隊美保基地仕様書			
仕様書の 種 類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品 名 又は 件 名	部外委託教育 (準中型自動車免許)	美基 L P S - X 0 0 1 1 8	
		承認年月日	令和 8 年 7 月 7 日
		作成年月日	令和 8 年 6 月 3 0 日
		改正年月日	令和 年 月 日
			令和 年 月 日
		作成部隊名	第 3 輸送航空隊司令部基地援護室

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊美保基地（以下，“**美保基地**”という。）で実施する“**部外委託教育（準中型自動車免許）**”に適用する。

1.2 用語及び定義

この仕様書でいう部外委託教育(**準中型自動車免許**)とは、道路交通法（昭和35年法律第105号）に基づく免許取得の講習受講である。

1.3 引用文書等

この仕様書において引用する次の法令等は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、特に指定するものの他、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

- a) **道路交通法**（昭和35年法律第105号）
- b) **道路交通法施行令**（昭和35年政令第270号）
- c) **道路交通法施行規則**（昭和35年総理府令第60号）

2 役務に関する要求

2.1 役務の内容

この契約は、被訓練者に対し、**道路交通法**、**道路交通法施行令**及び**道路交通法施行規則**（以下，“**道路交通法令**”という。）に則り、車両操縦に必要な知識及び技能を付与することを基準とする。

2.2 既保有免許

被訓練者は、免許を**非保有**とし、**調達要領指定書**をもって示す。

2.3 契約の相手方の要件

- a) 道路交通法令に定める指定された自動車教習所とする。
- b) 被訓練者が入校前手続きにおける視力検査等の結果により入校不可の場合は官側と協議し、新たな訓練者を受け入れるものとする。

2.4 訓練時間

契約の相手方の計画を基準とする。

品名又は件名	部外委託教育（準中型自動車免許）
--------	------------------

2.5 履行期限

履行期限は、調達要領指定書に示す。

2.6 訓練形式

通学方式とし、合宿を伴わないものとする。

2.7 訓練場所

美保基地から自動車又は公共交通機関を利用して30分以内で到着できる場所を基準とし、契約の相手方が指定する場所とする。

2.8 送迎

契約相手方は、美保基地正門から契約の相手方が指定する場所までの間の往復について、被訓練者を送迎するものとする。（巡回送迎を含む。）

2.9 訓練施設、教材、教官等

この契約に使用する訓練施設、教材、教官等については、契約の相手方が準備するものとする。

2.10 経費

- a) 道路交通法令に定める技能検定のうち、卒業検定1回及び終了検定1回にかかる経費（検定及び申請料金等を含む。）を含むものとする。
- b) 運転免許の併記費用は含まないものとする。

2.11 不測事態

契約の相手方は、被訓練者に不測の事態が生じ、訓練の継続ができなくなった場合は、官側と協議し、その都度調整するものとする。

3 検査

契約担当官等の定める検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 提出書類

- a) 契約の相手方は、被訓練者に対し、道路交通法令に基づく卒業証明書を発行するものとする。
- b) 契約の相手方は、訓練が終了した際、訓練終了の証明として、速やかに訓練終了届（別紙様式）を作成し、官側へ提出するものとする。

4.2 秘密保全

契約の相手方は、被訓練者の個人情報等を部外委託教育の実施に係る目的以外に使用しないものとする。

4.3 疑義

契約の相手方は、この契約の履行にあたり、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合、官側と協議するものとする。

訓 練 終 了 届

住 所 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇〇〇

氏 名 〇〇 〇〇

生年月日 元号〇〇年〇〇月〇〇日

あなたは、令和〇〇年〇〇月〇〇日 本校 〇〇自動車科に入学し、
令和〇〇年〇〇月〇〇日に卒業したことを証明します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇

〇〇県公安委員会指定

学校法人 〇〇自動車学校

理事長 〇〇 〇〇

公
印

調達要領指定書	発 簡 番 号	
	調 達 要 求 番 号	援護室－1
	調 達 要 求 年 月 日	令和8年7月2日
	作 成 部 課	第3輸送航空隊司令部基地援護室
	作 成 年 月 日	令和8年6月30日
品 名	部外委託教育（準中型自動車免許）	
仕 様 書 番 号	美基LPS－X00118	
指定事項： 2.2 既保有免許 免許非保有×3名 2.5 履行期限 令和9年3月12日とする。		

航空自衛隊美保基地仕様書			
仕様書の 種 類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品 名 又は 件 名	部外委託教育 (中型自動車第二種免許(A T 限定))	美基 L P S - X 0 0 1 1 9	
		承認年月日	令和 8 年 7 月 7 日
		作成年月日	令和 8 年 6 月 3 0 日
		改正年月日	令和 年 月 日
			令和 年 月 日
		作成部隊名	第 3 輸送航空隊司令部基地援護室

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊美保基地（以下，“**美保基地**”という。）で実施する“**部外委託教育（中型自動車第二種免許（A T 限定））**”に適用する。

1.2 用語及び定義

この仕様書でいう部外委託教育(**中型自動車第二種免許（A T 限定）**)とは、道路交通法（昭和35年法律第105号）に基づく免許取得の講習受講である。

1.3 引用文書等

この仕様書において引用する次の法令等は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、特に指定するものの他、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

- a) **道路交通法**（昭和35年法律第105号）
- b) **道路交通法施行令**（昭和35年政令第270号）
- c) **道路交通法施行規則**（昭和35年総理府令第60号）

2 役務に関する要求

2.1 役務の内容

この契約は、被訓練者に対し、**道路交通法**、**道路交通法施行令**及び**道路交通法施行規則**（以下，“**道路交通法令**”という。）に則り、車両操縦に必要な知識及び技能を付与することを基準とする。

2.2 既保有免許

被訓練者は、次の免許保有者とし、**調達要領指定書**をもって示す。

- a) 中型自動車第一種免許（8 t 限定を含む。）

2.3 契約の相手方の要件

- a) 道路交通法令に定める指定された自動車教習所とする。
- b) 被訓練者が入校前手続きにおける視力検査等の結果により入校不可の場合は官側と協議し、新たな訓練者を受け入れるものとする。

2.4 訓練時間

契約の相手方の計画を基準とする。

品名又は件名	部外委託教育（中型自動車第二種免許（ＡＴ限定））
--------	--------------------------

2.5 履行期限

履行期限は、調達要領指定書に示す。

2.6 訓練形式

通学方式とし、合宿を伴わないものとする。

2.7 訓練場所

美保基地から自動車又は公共交通機関を利用して30分以内で到着できる場所を基準とし、契約の相手方が指定する場所とする。

2.8 送迎

契約相手方は、美保基地正門から契約の相手方が指定する場所までの間の往復について、被訓練者を送迎するものとする。（巡回送迎を含む。）

2.9 訓練施設、教材、教官等

この契約に使用する訓練施設、教材、教官等については、契約の相手方が準備するものとする。

2.10 経費

- a) 道路交通法令に定める技能検定のうち、卒業検定1回及び修了検定1回にかかる経費（検定及び申請料金等を含む。）を含むものとする。
- b) 運転免許の併記費用は含まないものとする。

2.11 不測事態

契約の相手方は、被訓練者に不測の事態が生じ、訓練の継続ができなくなった場合は、官側と協議し、その都度調整するものとする。

3 検査

契約担当官等の定める検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 提出書類

- a) 契約の相手方は、被訓練者に対し、道路交通法令に基づく卒業証明書を発行するものとする。
- b) 契約の相手方は、訓練が終了した際、訓練終了の証明として、速やかに訓練終了届（別紙様式）を作成し、官側へ提出するものとする。

4.2 秘密保全

契約の相手方は、被訓練者の個人情報等を部外委託教育の実施に係る目的以外に使用しないものとする。

4.3 疑義

契約の相手方は、この契約の履行にあたり、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合、官側と協議するものとする。

品名又は件名	部外委託教育（中型自動車第二種免許（ＡＴ限定））
--------	--------------------------

別紙様式

訓 練 終 了 届

住 所 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇〇〇

氏 名 〇〇 〇〇

生年月日 元号〇〇年〇〇月〇〇日

あなたは、令和〇〇年〇〇月〇〇日 本校 〇〇自動車科に入学し、
令和〇〇年〇〇月〇〇日に卒業したことを証明します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇－〇〇
〇〇県公安委員会指定
学校法人 〇〇自動車学校
理事長 〇〇 〇〇

公
印

調達要領指定書	発 簡 番 号	
	調 達 要 求 番 号	援護室－1
	調 達 要 求 年 月 日	令和8年7月2日
	作 成 部 課	第3輸送航空隊司令部基地援護室
	作 成 年 月 日	令和8年6月30日
品 名	部外委託教育（中型自動車第二種免許（AT限定））	
仕 様 書 番 号	美基LPS－X00119	
指定事項： 2.2 既保有免許 中型自動車免許（8 t 限定を含む。）×1名 2.5 履行期限 令和9年3月12日とする。		

航空自衛隊美保基地仕様書			
仕様書の 種 類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品 名 又は 件 名	部外委託教育 (けん引免許)	美基LPS-X00120	
		承認年月日	令和 8 年 7 月 7 日
		作成年月日	令和 8 年 6 月 3 0 日
		改正年月日	令和 年 月 日
			令和 年 月 日
		作成部隊名	第3輸送航空隊司令部基地援護室

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊美保基地（以下，“**美保基地**”という。）で実施する“**部外委託教育（けん引免許）**”に適用する。

1.2 用語及び定義

この仕様書でいう部外委託教育(**けん引免許**)とは、道路交通法（昭和35年法律第105号）に基づく免許取得の講習受講である。

1.3 引用文書等

この仕様書において引用する次の法令等は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、特に指定するものの他、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

- a) 道路交通法（昭和35年法律第105号）
- b) 道路交通法施行令（昭和35年政令第270号）
- c) 道路交通法施行規則（昭和35年総理府令第60号）

2 役務に関する要求

2.1 役務の内容

この契約は、被訓練者に対し、**道路交通法**、**道路交通法施行令**及び**道路交通法施行規則**（以下，“**道路交通法令**”という。）に則り、車両操縦に必要な知識及び技能を付与することを基準とする。

2.2 既保有免許

被訓練者は、次の免許保有者とし、**調達要領指定書**をもって示す。

- a) 大型自動車免許

2.3 契約の相手方の要件

- a) 道路交通法令に定める指定された自動車教習所とする。
- b) 被訓練者が入校前手続きにおける視力検査等の結果により入校不可の場合は官側と協議し、新たな訓練者を受け入れるものとする。

2.4 訓練時間

契約の相手方の計画を基準とする。

品名又は件名	部外委託教育（けん引免許）
--------	---------------

2.5 履行期限

履行期限は、調達要領指定書に示す。

2.6 訓練形式

通学方式とし、合宿を伴わないものとする。

2.7 訓練場所

美保基地から自動車又は公共交通機関を利用して30分以内で到着できる場所を基準とし、契約の相手方が指定する場所とする。

2.8 送迎

契約相手方は、美保基地正門から契約の相手方が指定する場所までの間の往復について、被訓練者を送迎するものとする。（巡回送迎を含む。）

2.9 訓練施設、教材、教官等

この契約に使用する訓練施設、教材、教官等については、契約の相手方が準備するものとする。

2.10 経費

- a) 道路交通法令に定める技能検定のうち、卒業検定1回及び修了検定1回にかかる経費（検定及び申請料金等を含む。）を含むものとする。
- b) 運転免許の併記費用は含まないものとする。

2.11 不測事態

契約の相手方は、被訓練者に不測の事態が生じ、訓練の継続ができなくなった場合は、官側と協議し、その都度調整するものとする。

3 検査

契約担当官等の定める検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 提出書類

- a) 契約の相手方は、被訓練者に対し、道路交通法令に基づく卒業証明書を発行するものとする。
- b) 契約の相手方は、訓練が終了した際、訓練終了の証明として、速やかに訓練終了届（別紙様式）を作成し、官側へ提出するものとする。

4.2 秘密保全

契約の相手方は、被訓練者の個人情報等を部外委託教育の実施に係る目的以外に使用しないものとする。

4.3 疑義

契約の相手方は、この契約の履行にあたり、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合、官側と協議するものとする。

訓 練 終 了 届

住 所 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇〇〇

氏 名 〇〇 〇〇

生年月日 元号〇〇年〇〇月〇〇日

あなたは、令和〇〇年〇〇月〇〇日 本校 〇〇自動車科に入学し、
令和〇〇年〇〇月〇〇日に卒業したことを証明します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇－〇〇
〇〇県公安委員会指定
学校法人 〇〇自動車学校
理事長 〇〇 〇〇

公
印

調達要領指定書	発 簡 番 号	
	調 達 要 求 番 号	援護室－１
	調 達 要 求 年 月 日	令和８年７月２日
	作 成 部 課	第３輸送航空隊司令部基地援護室
	作 成 年 月 日	令和８年６月３０日
品 名	部外委託教育（けん引免許）	
仕 様 書 番 号	美基ＬＰＳ－Ｘ００１２０	
指定事項： 2.2 既保有免許 大型自動車免許×１名 2.5 履行期限 令和９年３月１２日とする。		